

デジタル人材育成支援制度説明会スケジュール

従業員向けのリスキリング支援（愛知キャリア形成・リスキリング支援センター）（説明時間：約15分）

① ジョブ・カードを活用した「キャリアコンサルティング面談」「キャリア研修」についての説明

「キャリアコンサルティング面談」や「キャリア研修」を行うことで、従業員が今後のキャリアパスを見通しやすくなり、仕事へのモチベーション向上、行動変容、リスキリングにつながることを期待できます。



愛知キャリア形成・
リスキリング支援センター

② 「セルフ・キャリアドック」導入支援についての説明

「セルフ・キャリアドック」とは、「キャリアコンサルティング面談」や「キャリア研修」などを組み合わせ、体系的かつ継続的に従業員を支援し、従業員の主体的なキャリア形成を促進するための総合的な仕組みです。当事業では、導入支援コンサルタントが伴走しながら、この仕組みづくりをサポートします。

③ 「雇用型訓練、人材開発支援助成金に関わるキャリアコンサルティング」についての説明

雇用型訓練を実施したい、または、人材開発支援助成金を活用する企業・団体に対し、キャリアコンサルティングによる個別面談を実施します。お気軽にお申し付けください。

人材育成のためのカリキュラム支援（愛知県）

（説明時間：約15分）

④ 在職者訓練の活用

愛知県においては、在職者訓練として、現在職業に就いている方を対象に、一層の職業能力の向上を目指し、新しい知識や技術を身につけるための短期間の訓練を実施しています。開講分野は、機械、電機、建築、金属・溶接などのモノづくり分野のほか、パソコン関連、広報、新人研修、業務改善などで、今年度は合計201コース、定員2,000人のカリキュラムを用意しています。（訓練期間は2日～5日程度。週末などに比較的短期間で実施しています。）



在職者訓練の活用（愛知県）



デジタル人材育成研修

※7月28・29日、8月20日については、④在職者訓練の活用に関する説明ではなく、「デジタル人材育成研修」に関する説明となります。

人材育成のためのカリキュラム支援（ポリテクセンター中部）

（説明時間：約30分）

⑤ 生産性向上支援訓練の活用（※デジタル人材育成メニュー多数設定）

企業の生産性を向上させるために必要な知識を習得する在職者向けの職業訓練で、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的な約134コース（うちDX対応67コース）のカリキュラムモデルを用意しており、以下の3つのコースがございます。



生産性向上支援訓練の活用

- ① オーダーコース：利用企業の課題に合わせて人材育成プログラムを提案し実施するコース（6名以上の受講者が必要）
- ② オープンコース：定められた開催日・開催コースに1名からでも申込可能なコース
- ③ サブスクリプション型コース：e-ラーニング形式で2カ月間定額で受講できるコース

（説明時間：約20分）

⑥ 在職者訓練の活用

比較的短期間（2～5日程度）の職業訓練で、「機械系、電気・電子系、居住系」といった“ものづくり分野”における「設計・開発、加工・組立、工事・施工、設備保全」等に係る実習を中心とした訓練についての説明。



在職者訓練の活用

人材育成のための経費（研修費用・賃金等）支援（愛知労働局訓練課）（説明時間：約45分）

⑦ 人材開発支援助成金の活用

助成金について専門担当者が活用方法を説明します。

- 「人への投資コース」
- 「事業展開等リスキリング支援コース」



人材開発支援助成金の活用

コース名	経費助成率		賃金助成率		備考
	中小企業	大企業	中小企業	大企業	
● 高度デジタル人材訓練 (ITSS (ITスキル標準) レベル4・3となる訓練等)	75%	60%	1,000円	500円	※訓練時間数により受講者1人あたり経費助成限度額があります。 ※受講者1人1訓練あたり1200時間が限度になります。
● 定額制訓練 (e-ラーニングなどの定額受け放題研修サービス)	60% (+15%)	45% (+15%)	—		※()内の助成率は、賃金を向上させた等の「賃金要件」または「資格等手当要件」を満たした場合の加算率です。 ※1人1月あたり2万円が限度額になります。
● 事業展開等リスキリング支援コース	75%	60%	1,000円	500円	※訓練時間数により受講者1人あたりの経費助成限度額があります。 ※受講者1人1訓練あたり1200時間が限度になります。